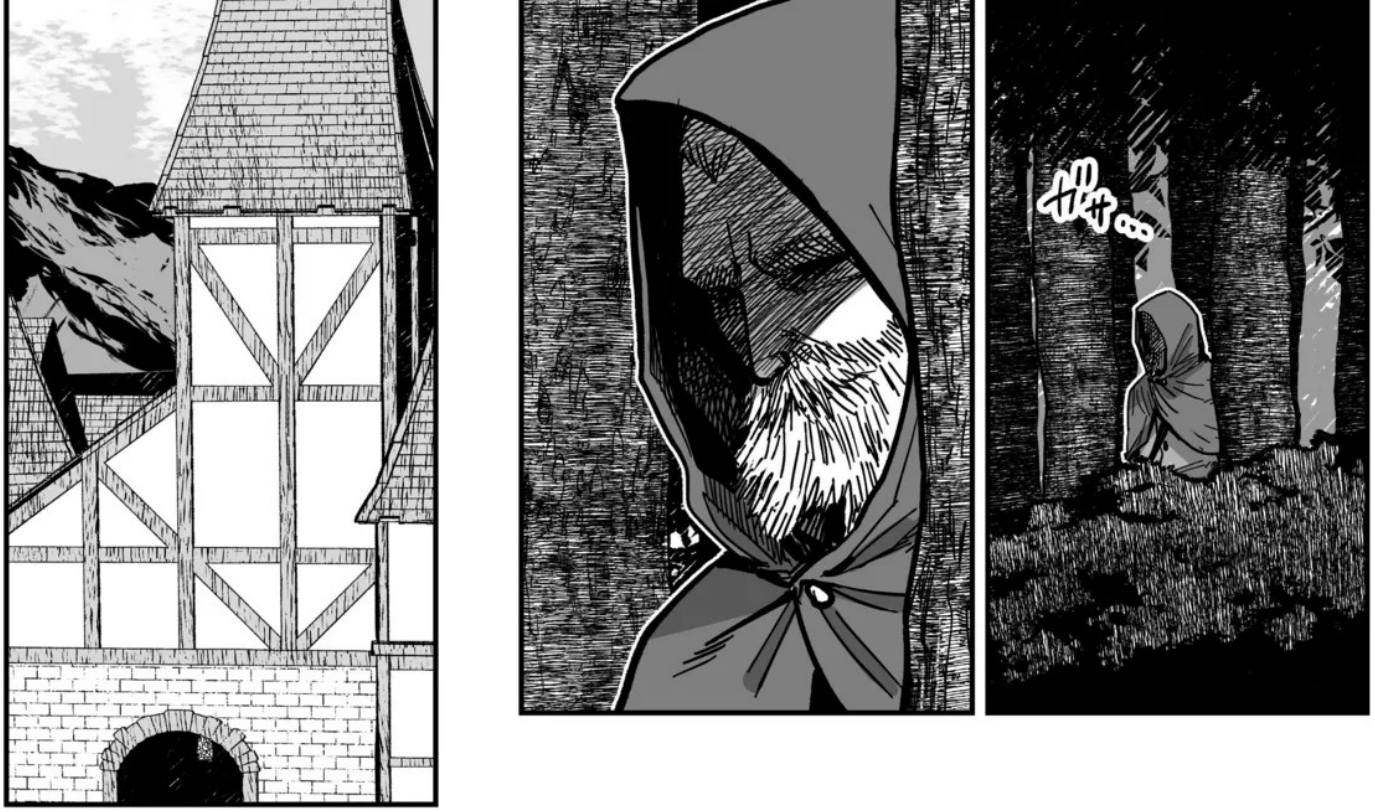
ケンタウロスの陵辱

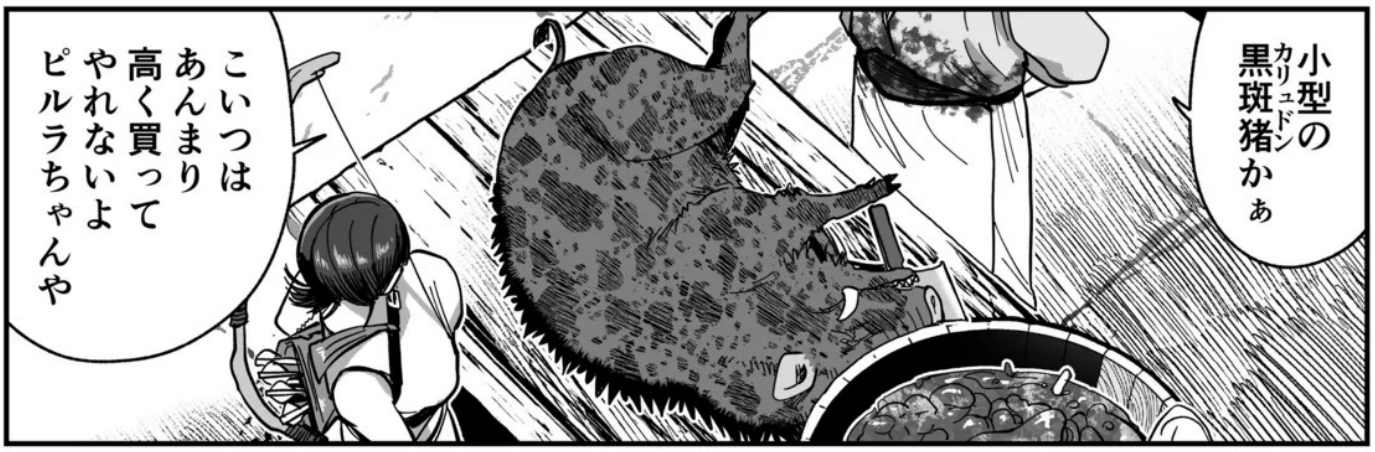
R18
ADULT ONLY
18歳未満閲覧禁止

ドドドドド
プギィッ

悪いね
お腹空かせて
いたん
だろうけど
人の畑を
食い荒らした獣は
こうするしかない
ドスッ

よし…
依頼も
済んだね
帰ろうか
プリオ
六耳麒麟（ヘクオス）
プリオ
ブルルゥ
今日は
やけに
飛ばすなぁ
さては狩りが
すぐ終わったから
元気があり余ってるな？
よーし
そんなら
その調子で
街まで
かっ飛ばせ！
ブルルル
ゴゴゴ


ガサッ…


小型の
黒斑猪（カリュドン）かぁ
こいつは
あんまり
高く買って
やれないよ
ピルラちゃんや

大丈夫！
今回は
討伐報酬が
あるからね
魔獣狩人
ピルラ
でもいつまで
狩人なんて
危険な仕事
続けるんだい？
アンタも
そろそろ嫁に
もらわれる頃
だろう？
ん…
それは―

うちの倅なんかどうだい？顔は悪くないよ
やめろよお袋
こいつは肉屋で動かない肉を捌き続けるよか生きた魔獣（モンスター）を追いかける方が性にあってんだよ
アドニス！あんたもいい年だろ？
いいのおばさん
アドニスはこんなお転婆のもらい手にはもったいないよ
じゃあまた！
ブルルル！
…ンなこたねぇけど
ボソッ
私には父さんの遺したこの弓と相棒のプリオがいるもんね
パカ
パカ

そこの狩人さん

私？

ちと狩ってほしい魔獣がおるんじゃ

小物すぎて斡旋所では相手にされんでな

困っておる

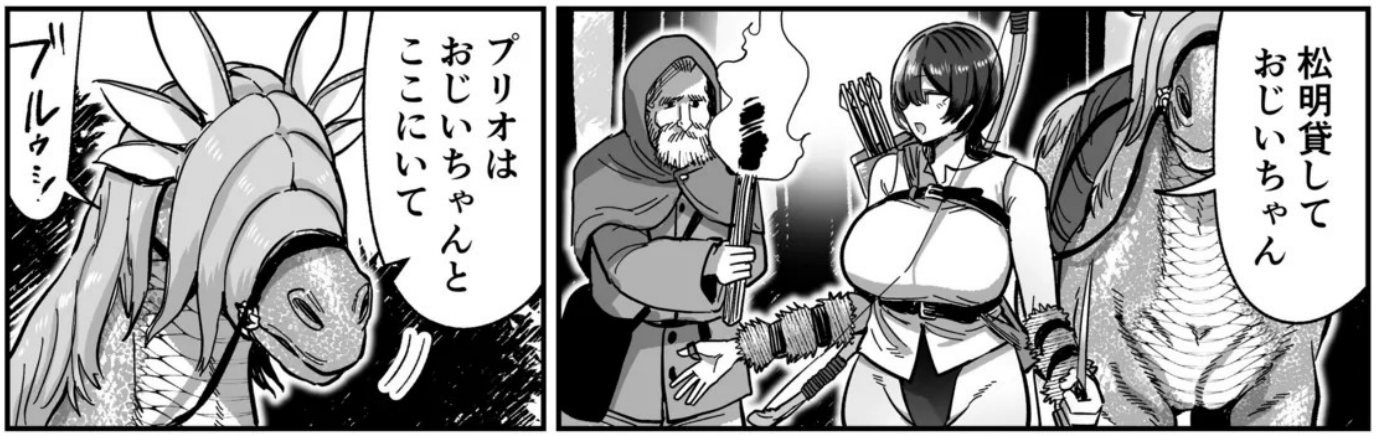
老いぼれの頼みを聞いてはくれんか？

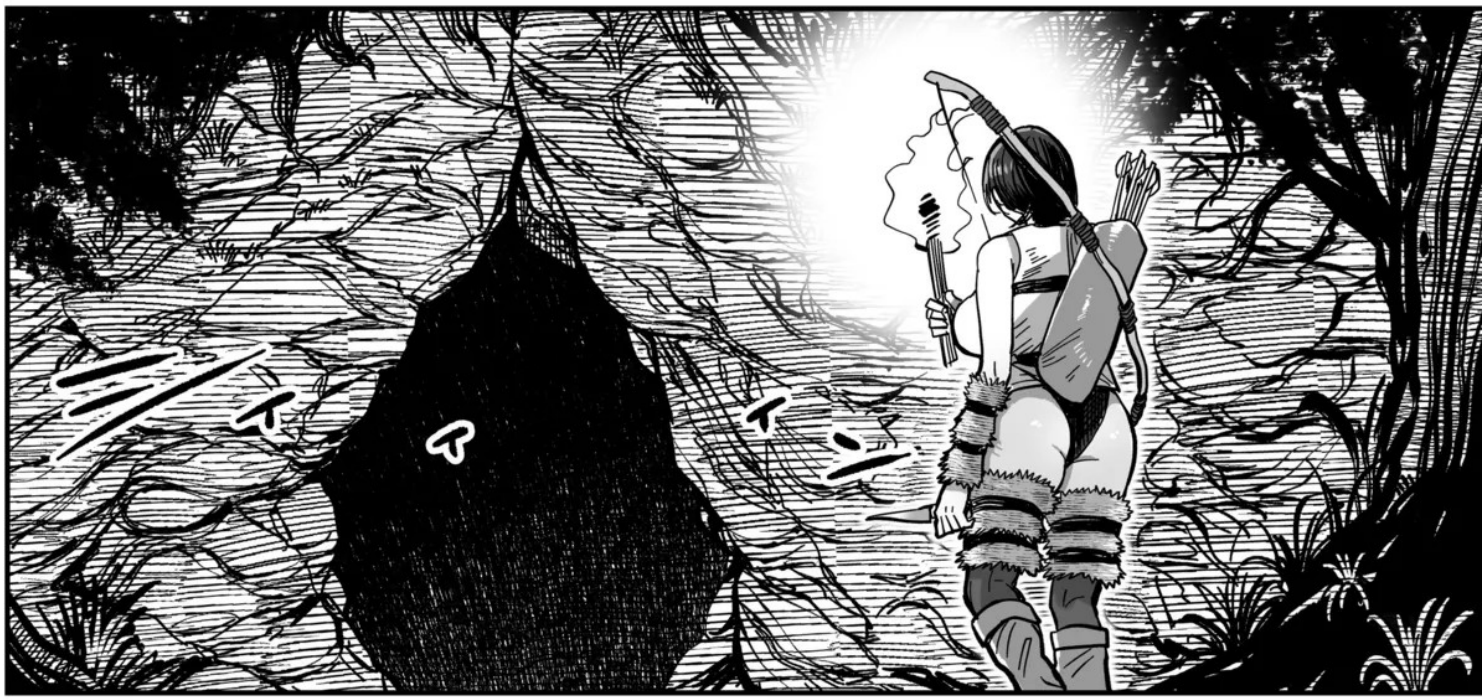
いいよ！

どんな獲物？

あの洞窟じゃ

キノコを採っておるんじゃが山猫蝙蝠（リュンクテリザ）に棲みつかれて商売あがったりなんじゃ


松明貸して
おじいちゃん
プリオは
おじいちゃんと
ここにいて
ブルゥン



ふぅ

あっ

おじいちゃん？
本当に
ここ？

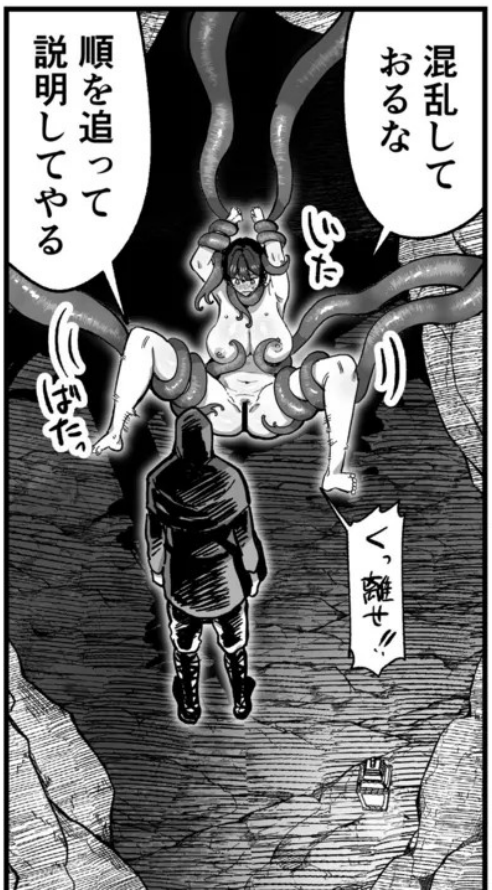
スンスン
妙だな…
山猫蝙蝠（リュンクテリザ）の
糞尿の臭いが
全くしない…？

!?
ズル
ズル
ルルッ
真の獲物は
お主らじゃよ
クハハ！

お目覚めか
女狩人さんや
…ん

…!?
いやぁぁ
なんで裸…!?

アンタ
何者なの!?
どうして
こんなこと…
それに
プリオは…!?


混乱して
おるな
順を追って
説明してやる
ぱた
ぱた
く…離せ!!

儂は魔術師
名をクロノス…

じゃが本業は
闇ギルドの
商人でな

とある新しい
商品の開発を
しておる

そのために
お主のように若く
強靭な肉体を持つ
女子が必要なんじゃ

ひあっ
やめろ！

ウネ
ウネ

見込んだ通り
柔肌の下に樫の筋骨を
湛えた理想の体じゃ

ちなみに今
お主を拘束している
「ゴルゴンの御髪（ヘアー）」も
儂の開発商品じゃ

術者の魔力で
意のままに
操ることができる

もっとも
儂ほどコイツの扱いに
長けた者はいないがね

ほれ
この通り

ああああッ
こんな
ので…

ウネ
ウネ

ぱ。
あ。

ヤダッあッ
いやあああ！

あ゛
気持ち悪っ…ひぃん
ふああなになに!?
ちゅく ちゅく ちゅく
ちゅく ちゅく ちゅく
ちゅく ちゅく ちゅく
ニチュ…
おっぱい触るなぁ…
なんかクルなんかクルー
ふぁあ♡
ガクガク
ウム粘液の漏出も申し分なし

イカされた…
くに♡
くに♡
こんな気持ち悪い触手なんかに…
にゅく♡
にゅく♡
今すぐにはじめよう
さぁおいで

カポッ
ブルル
カポッ
プリオ！
歩ける!?
ケガとかしてなー
い…!?
ぱちゅんっ
ぱちゅんっ
ぱちゅんっ

プリオ
落ち着いて！
私は大丈夫
だから！
クフフ…
今のコイツは
聞く耳を持たん
一体
何をしたの!?
少し発情させた
だけじゃよ
お主にな
ブルン
ブルン

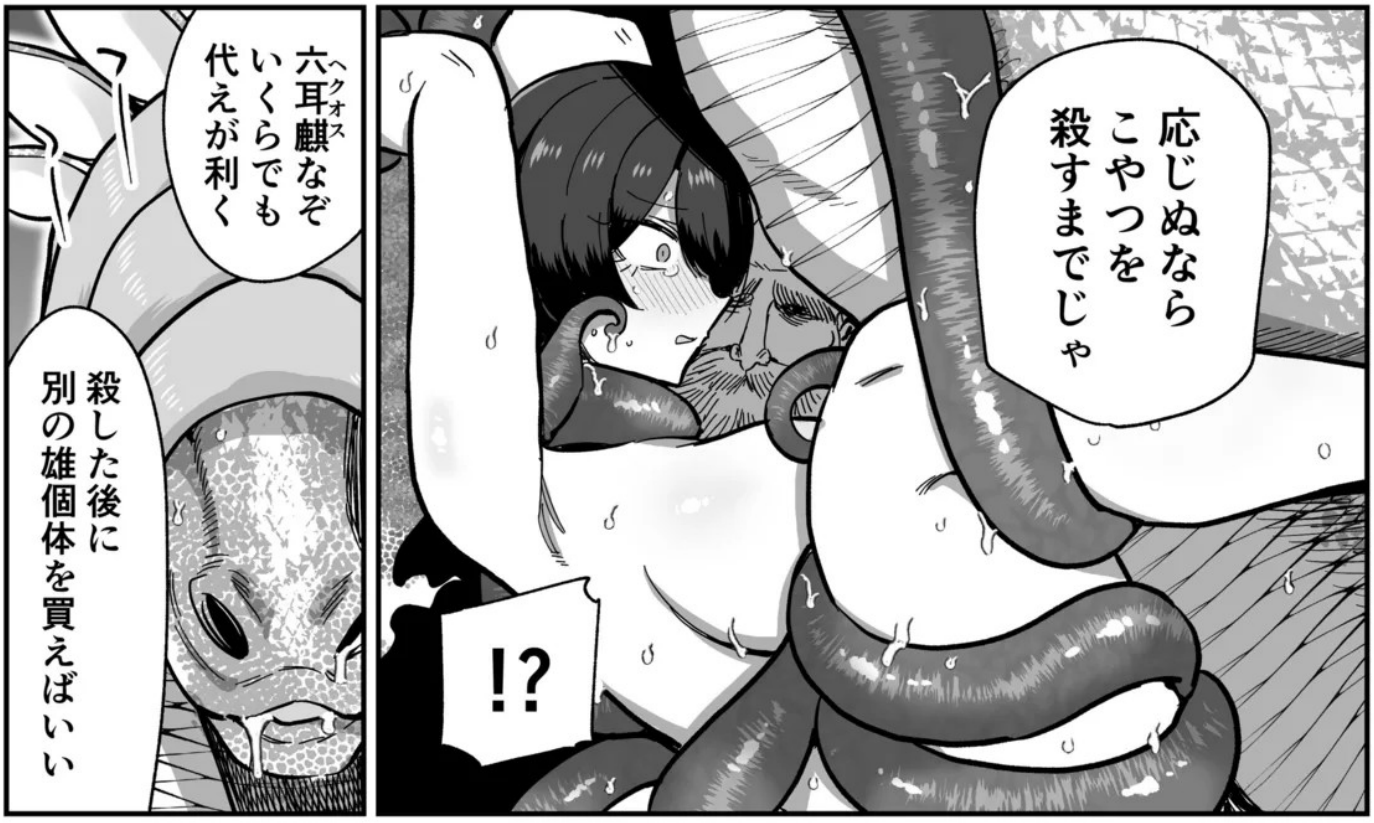
ひゃっ
プリオ！
そんなこと
しちゃダメッ
だって
私たちは人とー
あぁ
あんっ
そんなとこッ
舐めちゃ
ダメぇ…
くちゅ
くちゅ
ペロ
ペロ
ペロ
ペロ
ペロ
ペチョ

慈しいのう
主従関係や
種族すら超えて
男女が睦む姿は
もう
止めてぇ！
どうして
こんな
酷いことが
出来るの!?

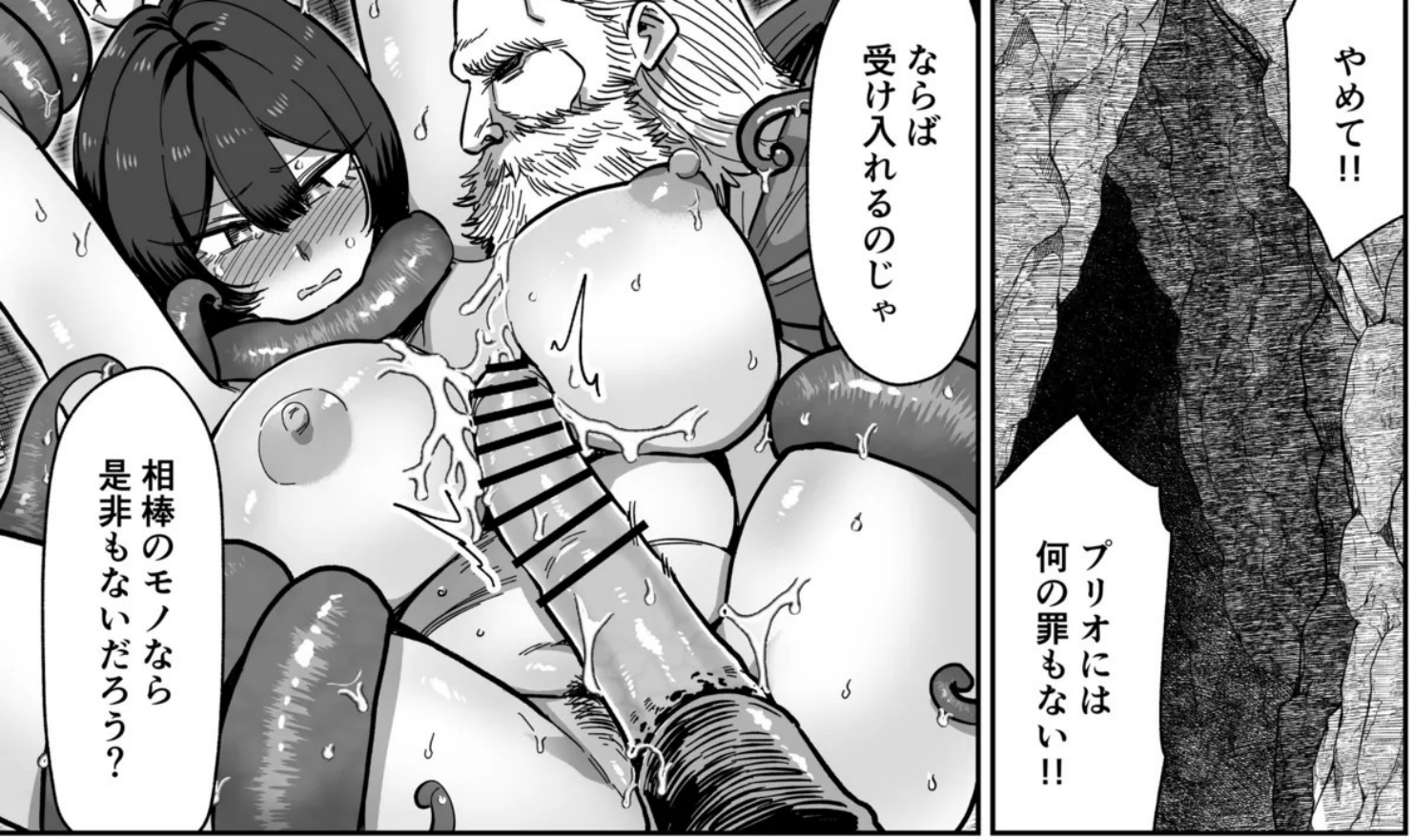
言ったじゃろ
新商品を
開発しておると

お主らで
作るのじゃ
人と魔獣の
交配種—
「ケンタウロス」
—をな

いっ
嫌あああ!!
暴れて
もらっては
困るのう
バタ
バタ
なんせこれは
王の御注文じゃ
近々控えた戦争に
投入するための
画期的な新兵器を
御所望でな
あの短気な王を
待たせるわけには
いかぬ故—


応じぬなら
こやつを
殺すまでじゃ
!?
六耳麒麟(ヘクオス)なぞ
いくらでも
代えが利く
殺した後に
別の雄個体を買えばいい

ヒィィィン
みちっ
みちっ
ぎちっ
プリオ!!


やめて!!
プリオには
何の罪もない!!
ならば
受け入れるのじゃ
相棒のモノなら
是非もないだろう?

ッ…
……わかったわ

プリオー
もう大丈夫
だからね
私も大丈夫
だから…
ニュルル
ハフッ
ハルルッ

お前と私は家族同然…
いや…
家族以上の絆で結ばれている
色んなことを分かち合ってきた
喜びも
哀しみも
一緒に乗り越えてきた

一緒にいる
時が長く
なるほどに
私たちの
呼吸は
合うように
なっていった

お前は
唯一無二の
私の相棒だ

そんな私たちが今からー
ぐちゅ
ぬちゅ
あっ
ああっ
プリオの
おちんちん…
チ…
グチ…
挿入(はい)っー
てっ
ああっ

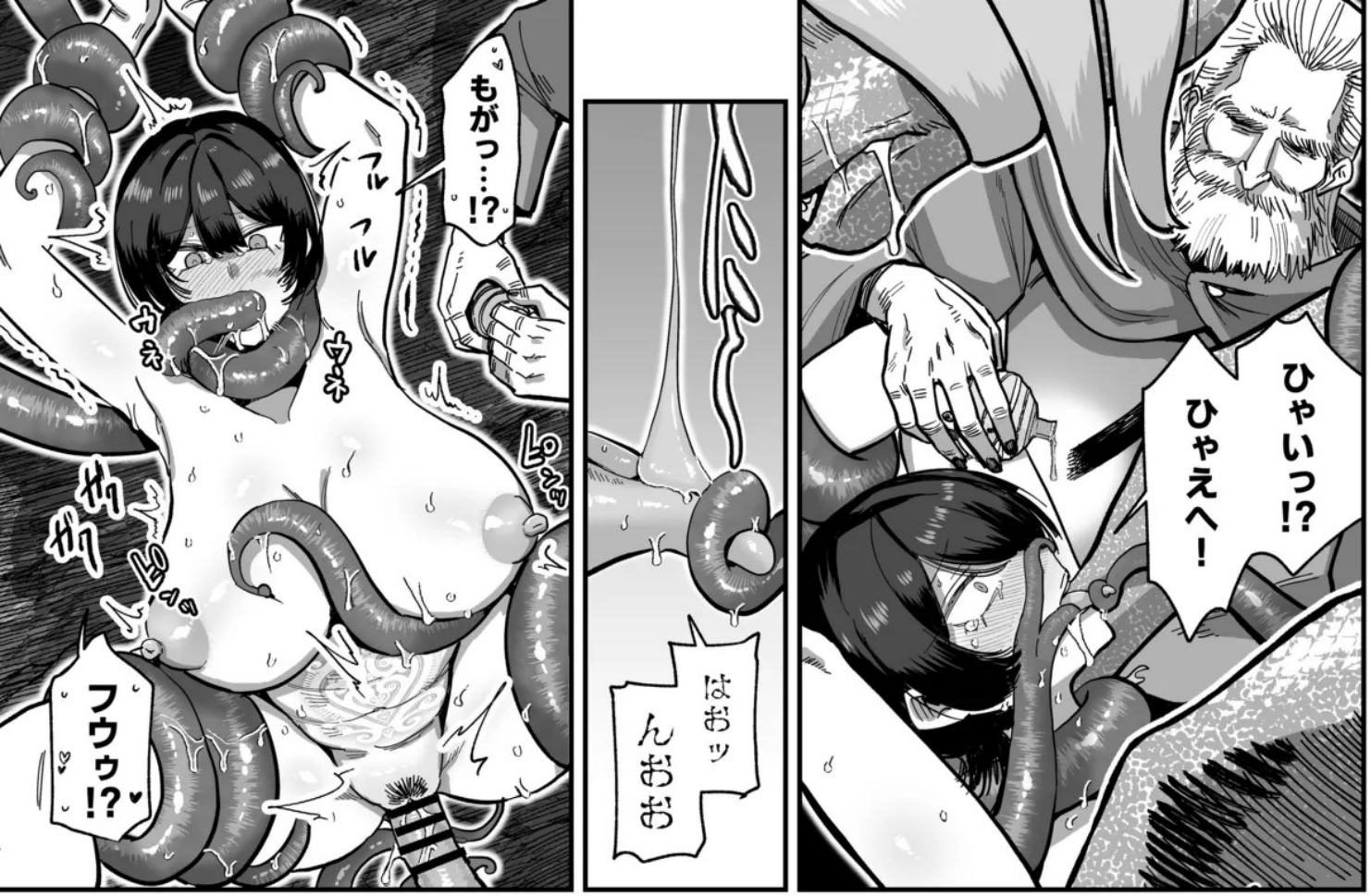
おおおお
ミチ
ミチ
挿入った…!!
魔獣おちんちん
挿入っちゃった…!!
はぁあ…
あが…
プリ…
おおぉ…
どうだ魔獣
主人の中は
気持ちよいか？

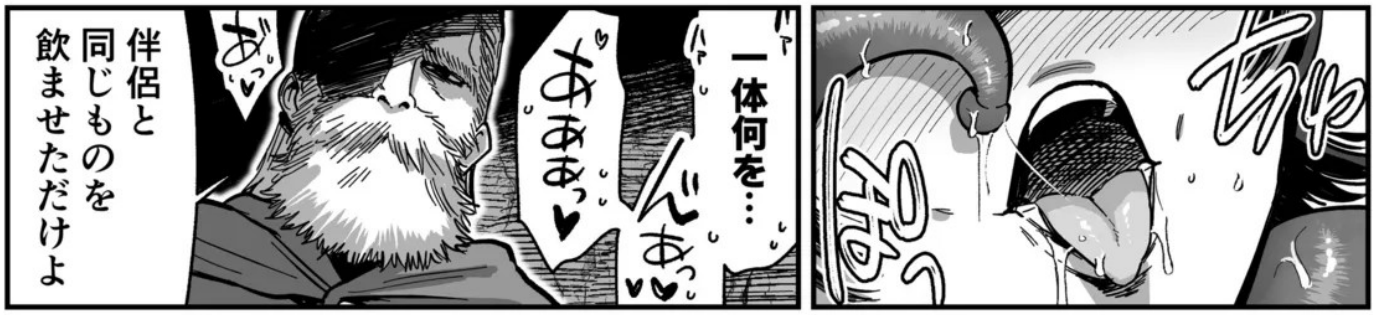
ウム…
挿入までは
首尾よく
進んだが
苦痛による
強張りが
抽挿を阻害して
おらぬようじゃ
かくなる上は…

うぁっ…
動いたら…
あぁっ
ぐるじ…
えぐれッ

ふぁっ

「エキドナの乳酒（ケフィル）」
貴重品じゃが
惜しみなく
使うとしよう


ひゃいっ!?
ひゃえへ！
はおッ
んおお
もがっ…!?
フルフル
ウネ
ウネ
ピュッ
ガクガク
フウゥ!?

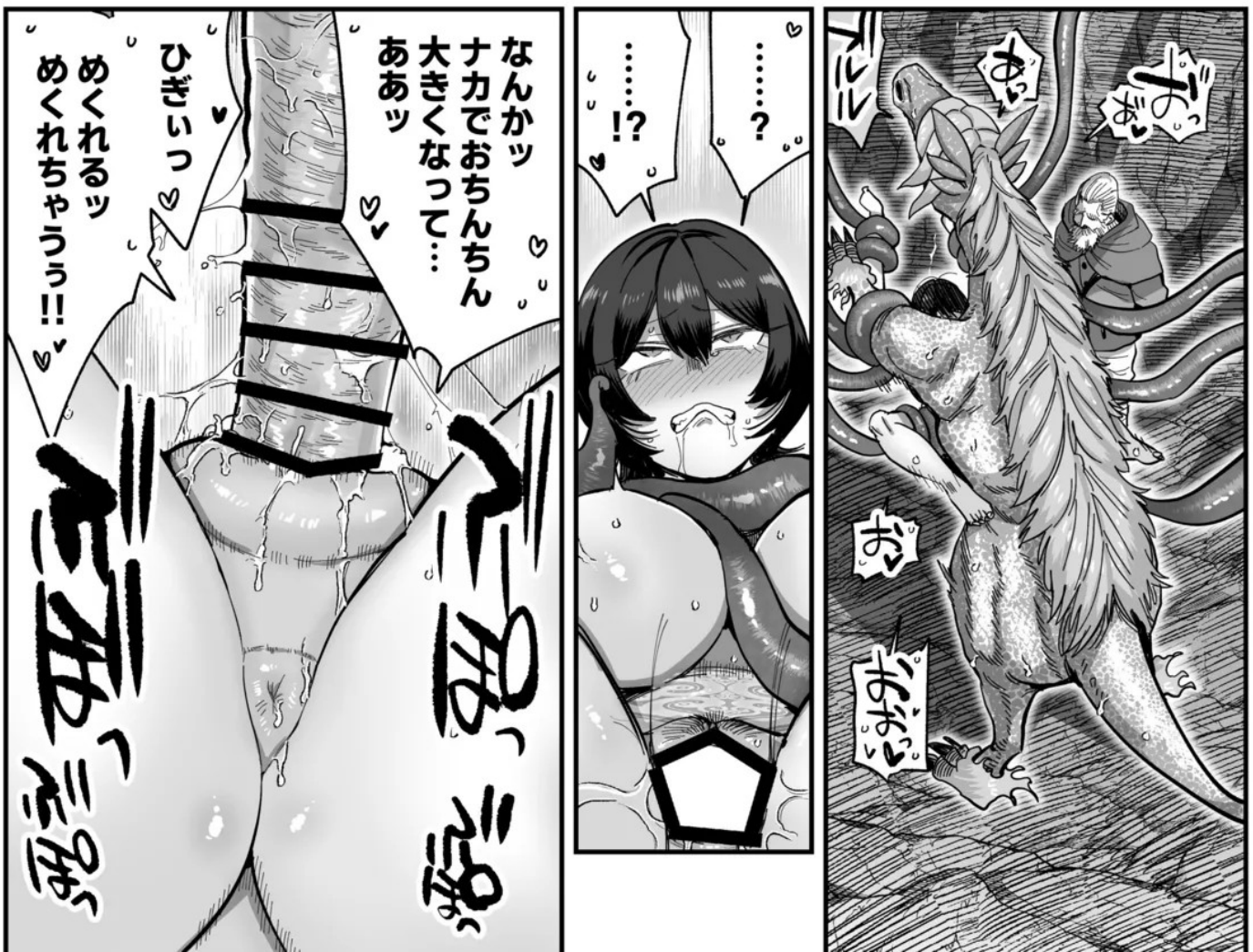

ちゅ
一体何を…
んあっ♥
あおっ♥
伴侶と
同じものを
飲ませただけよ

ただの媚薬
ではない
繁殖のため
生殖能力の
限界を超える
最高級の
孕み薬じゃ
トクン
トクン
キュン
キュン
孕みって…
んおおっ♥
チュ
チュ

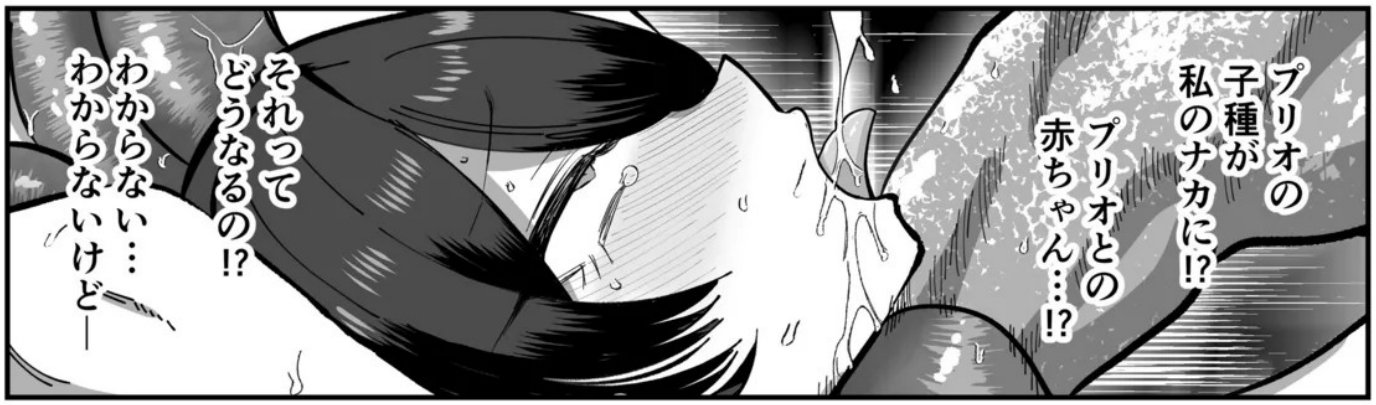
おちんちん苦しくない…
ふあぁっ❤それどころか
んあっあっ❤
あたま❤チカチカして…
あっ❤
お腹がじんじんする…!!
おあああ…❤
ぬちっ
ぐちっ
ぬちっ
ぐちっ
ぶしゅー
ぶしゅー
ぴあっ❤
おぉっ
素晴らしいじゃろう?
これでお主らの愛の障害は消えた
さぁ忠節の魔獣よ
主人の苦痛は取り除いてやったからいつまでも遠慮するでない

この人間の牝(メス)に己の種を恵んでやれ!!
レイプ
ずっちゅ
おぉ
レイプ
あぁ
あぁ
効果覿面じゃな
やはり雌雄同時服用が望ましい
ぐぽっ
ひぃ
あっ
おぉ

さっきまでの
身体を圧し潰す
恐怖や震えが
立ち消えていく
プリオの
熱いおちんちんで
お腹の中満たされて
気持ちよくなってる
いけないのに心地いい…
ダメなのにプリオと繋がっていたい…


……？
……!?
なんかッ
ナカでおちんちん
大きくなって…
ああッ
ひぎぃっ
めくれるッ
めくれちゃうぅ!!

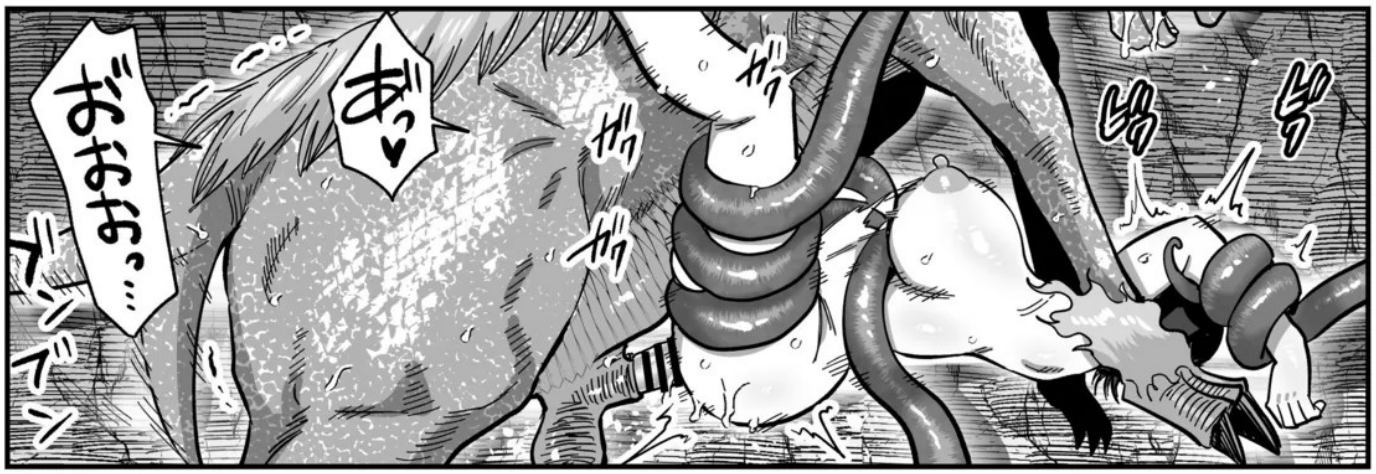
おおっ
傘が開いたか
六耳麒麟（ヘクオス）の亀頭は
子種を漏れぬよう
蓋の役割を持つ
ちゅうう♡
いよいよ
射精が近い証拠じゃ
フッ
フッ
フッ
あっ♡
あっ♡


プリオの
子種が
私のナカに!?
プリオとの
赤ちゃん…!?
それって
どうなるの!?
わからない…
わからないけど―

愛おしさが
溢れて―
心も体も
プリオで
いっぱいに…

あっまた
キちゃうッ
激しッいー
おおっ
おおおっ♥

ぐぐぐ
ぐぐぐ
ぐぐぐ


ガク
ガク
ガク
あっ♥
おおお…
ブンブン

ぐっ
ぐっ
あっ♥
抜ける…
あぁ♥
ぢゅ
ぢゅ

はおおお!!!♥
ぷっ
ぷっ
ぷっ
ビィィン!!

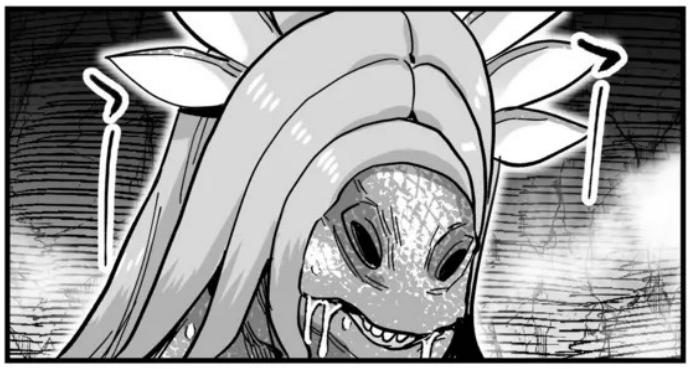
すんごい量…
これがプリオの子種…
!?
ドクンッ
お腹が…
熱い…
ドクンッ
乳酒(ケフィル)の力で受胎が成功した
繁殖のために身体を造り変えると言ったじゃろ

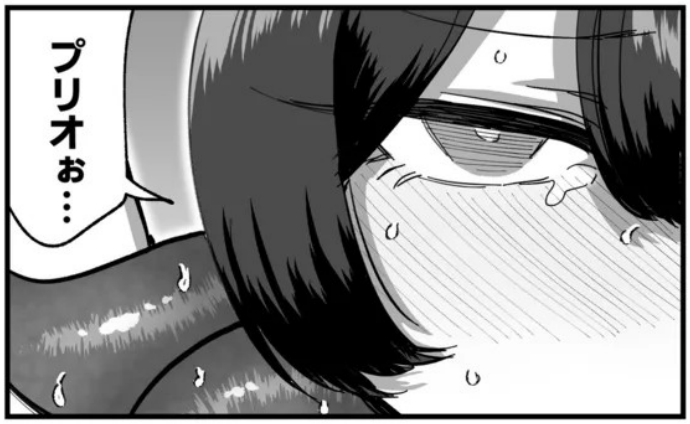
自然の理を捻じ曲げ本来交わることのない人の器に魔獣の種が宿る
着床後は母胎と胎子の養分となり
人智を越えた急速な成長を促す
ポコ
ポコ
ポコ

おめでとう
お主は
これから
母になるんじゃ
この国を救う
新兵器—
ケンタウロスの
母に—!!
ピュル
ピュ
ドクン
ドクン
どれ
腸側から
状態を
確認するぞ
ひゃっ
おっお尻!?
おおッ
ぐぐ…
ぐぐぐ…
ホントにいる…
お腹の中…
プリオとの
赤ちゃん…!!

ああああっ
あっ
んあああああ!!
おおおおおお
胎子が
内腑を
圧迫しておる
著しい成長じゃ

フホホ
お主も
めでたく
父親じゃな



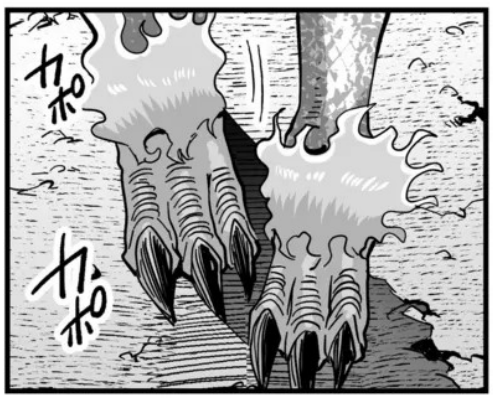

プリオぉ…

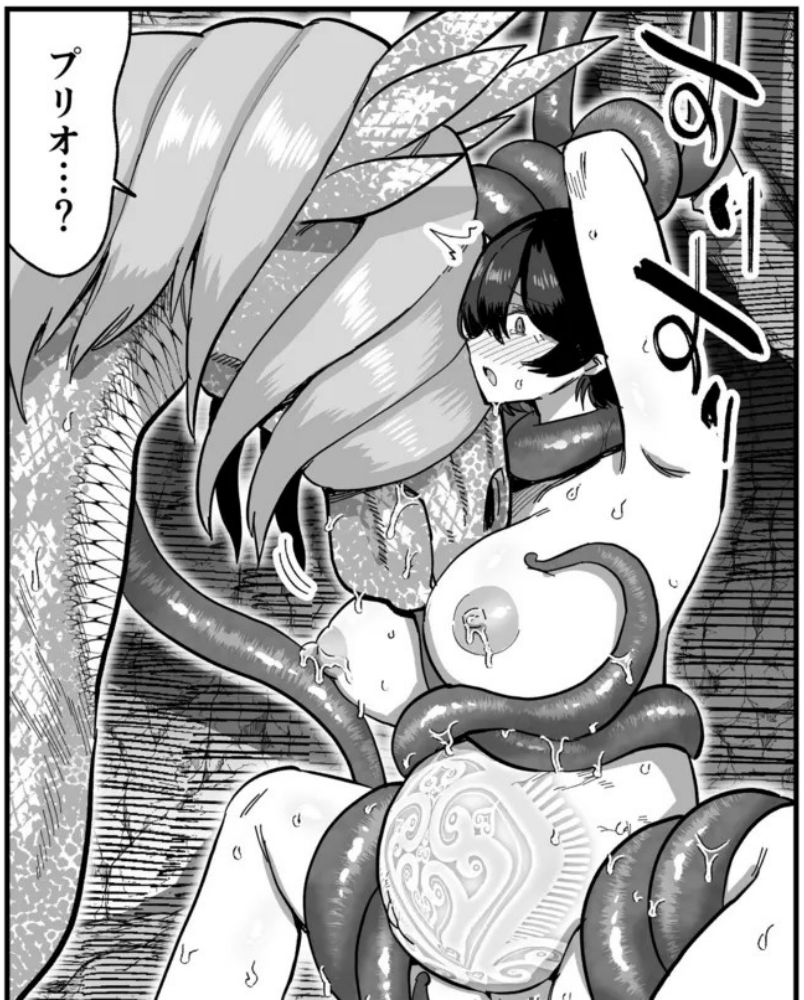
蹴ってる…
あっまた
蹴られたぁ
赤ちゃん
元気すぎるぅ…!!

本当はもっと
かわいいお嫁さん
見つけて
あげたかったのに…
ごめんね
人間の私
なんかで…
私のせいでこんなことに
なっちゃってごめんね…
ピッ
ピッ

クホホ
己が身より
下僕のことを
慮るとは…
お主は
どこまでも―

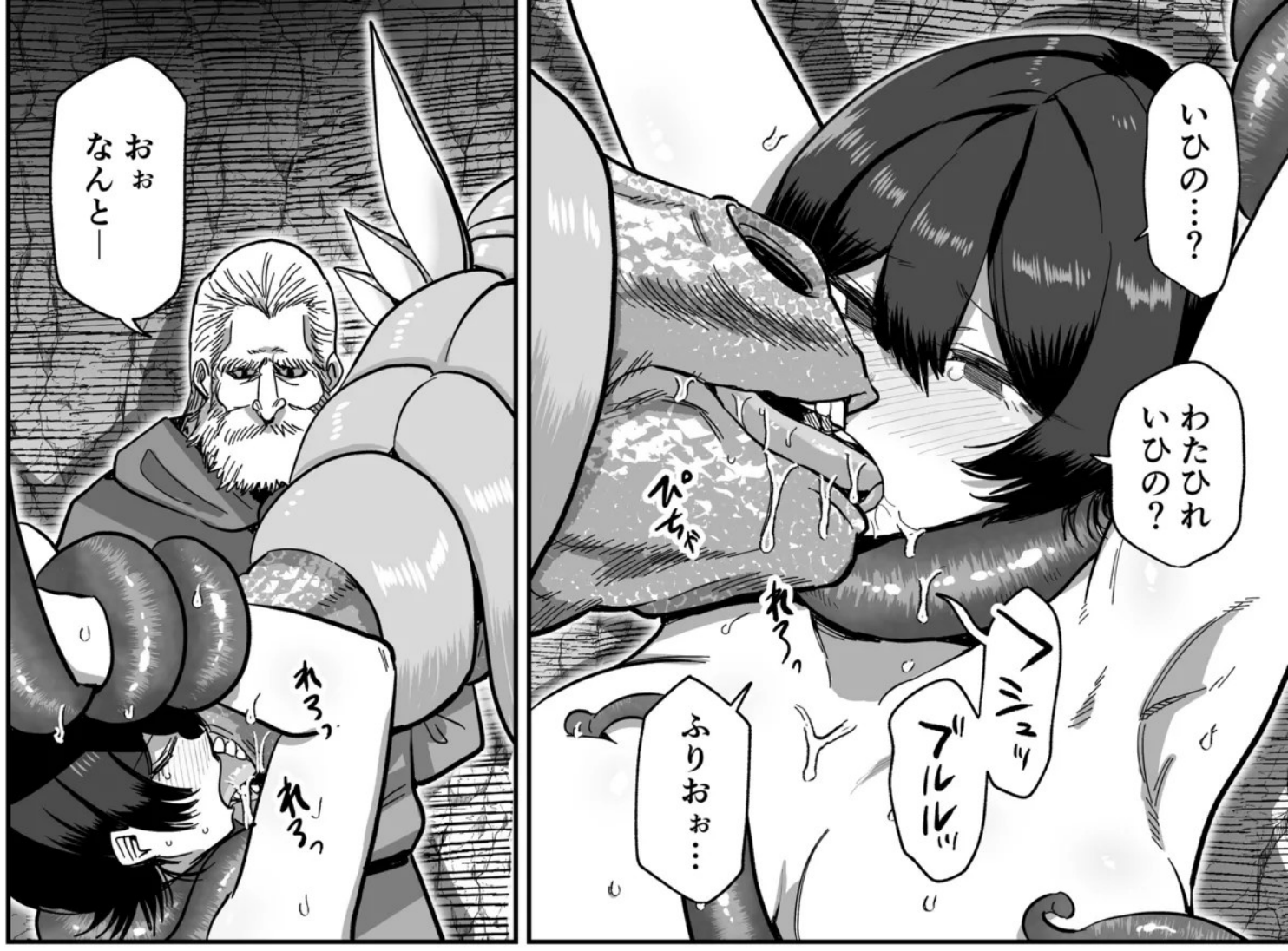
ム


カポ
カポ


プリオ…?

お前…

くちゅ♥
ぷちゅ♥
へあっ♥
ふーほお♥


いひの…？
わたひれ
いひの？
ぴちゃ
れろっ
ブルルッ
ふりおぉ…
おぉ
なんと―
れろっ
れろっ

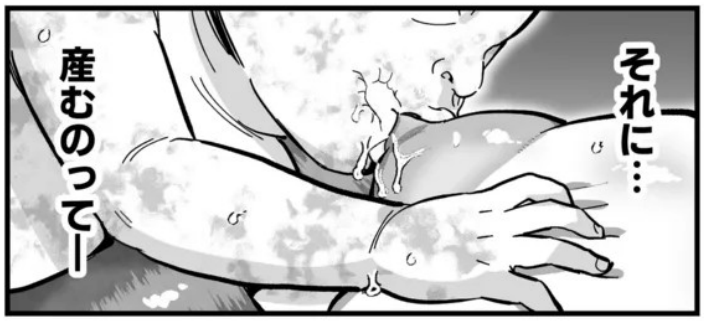
これぞまさに
種の壁を越えた
真の愛…!!
ぴちゃ
あっ♡
よあれ
おいひぃ♡
んはぁ♡
ぴちゃ
もっほ
ほひぃ♡

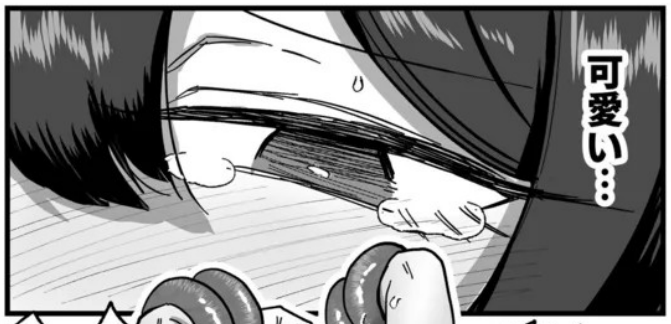
ギィィッ
プリオ!!
レレレレ
少し下がっておれ
これよりお主らの
ドドドド
愛の結晶が産まれる
んあああッ♥
降りてきてりゅッ♥
もうすぐ出られるから暴れないでぇッ♥
あがっ♥
ボコッ
ボコッ
だのはあの
んおおおおおおお!!♥

んぎッ
もう頭出てる…!?
ああ順調じゃそのままいきめ
フッ…
ぐう…
ううう〜
ぢゅぽっ
ギチ
ギチ
んあああああああああ!!
ぢゅぽ
ぢゅぽぢゅぽぢゅぽ

おお…
ニュルン
やったぞ!!
四脚を持った人間—
ケンタウロスの誕生じゃ!!
ちがうぞ
ちがうぞ
ちがうぞ
ちがうぞ
ちがうぞ
はァ
はァ…
赤ちゃ…
ちがうぞ
ちがうぞ
ちがうぞ
ああ
元気な
男児じゃぞ!
ほれ
初乳を
与えてやれ
その間に
処置を
しておく
無事に
生まれた…
私と
プリオの間の
赤ちゃん—

産まれたばかりなのに凄い力でおっぱい吸ってる…！
お口いっぱいに私の乳首を含んで求めてるッ…！
ひぃぃん♡
あっ♡


それに…
産むのってー


可愛い…

クホホ
授乳で母親をイカすとは
英雄の素質に溢れておるな

気持ちイイッー
イクッ♡
乳首イクッ♡
ふぁ♡
子どもにイカされちゃ♡
うぁぁ♡
んぉぉぉぉ♡

しかし
英雄も1人では
余りに無力

このままでは
犬死にするだけじゃ

死…!?

そんなの
耐えられない!!

…だから
作るんじゃよ

この子に
弟達を

ッ……!!

魔獣の
機動力と暴力に
人間の知恵を持つ
ケンタウロスの
軍勢を以てすれば
我が国は敵無し

そうした先に
待っている
豊かな国にある
平和と安寧は
皆を幸せにする

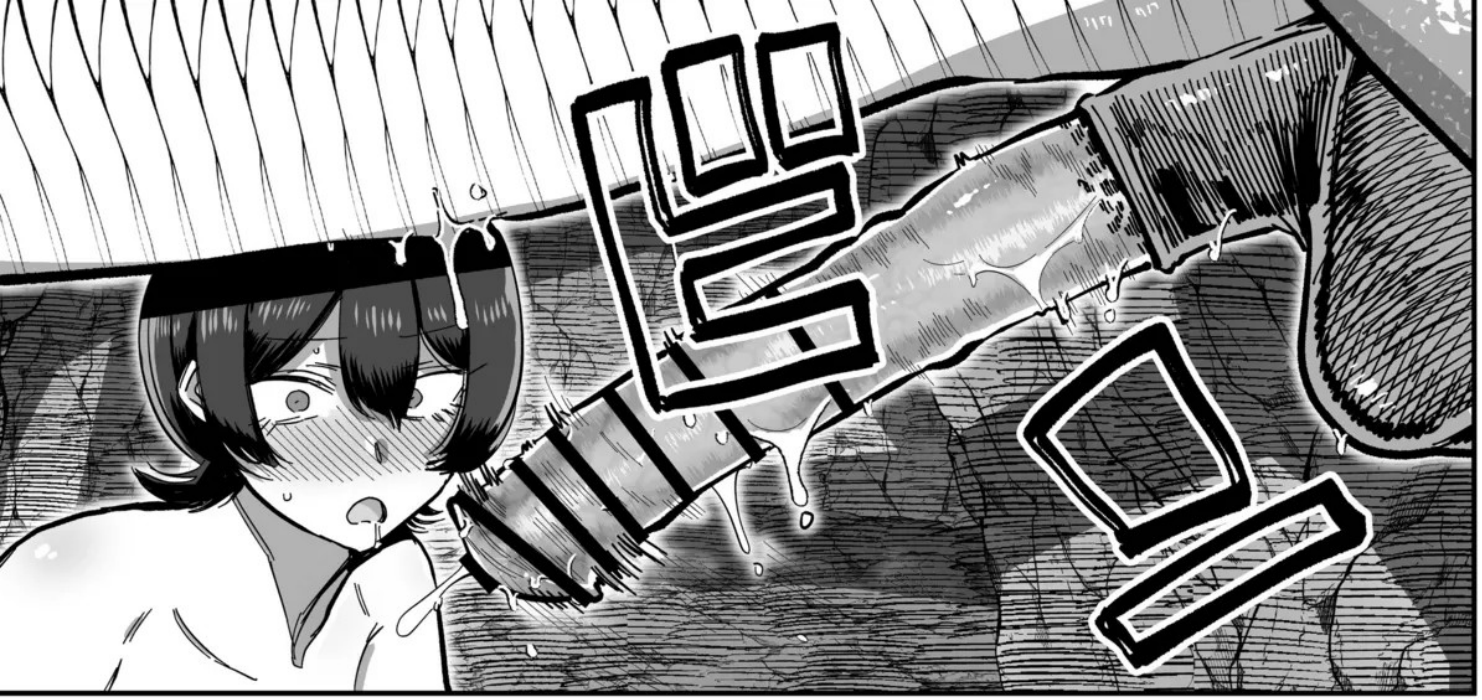
皆の…
幸せ…

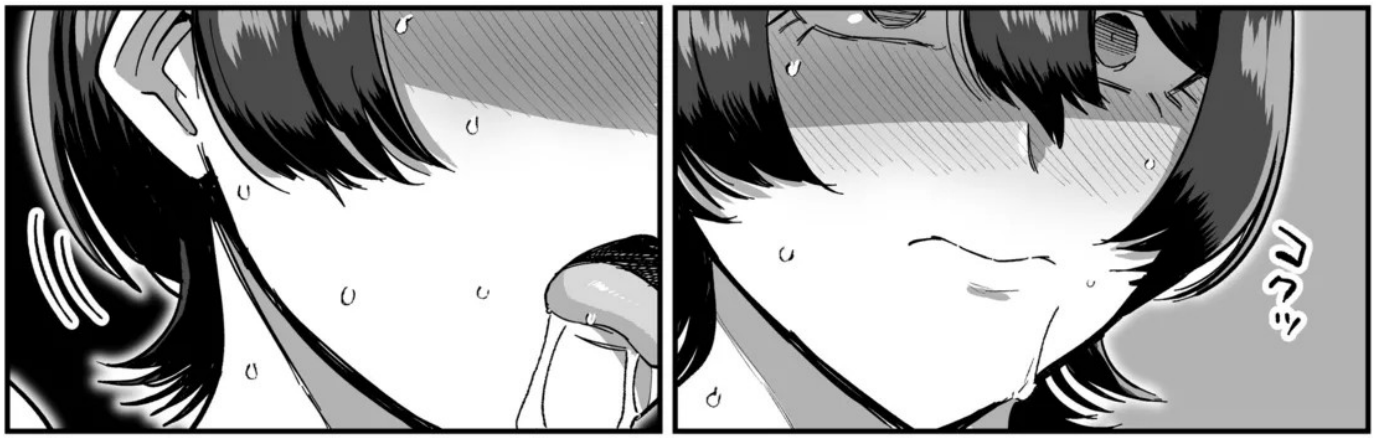
そうじゃ

もうお主は
命を狩る罪業を
抱えることはない

産む幸福を
享受するのじゃ

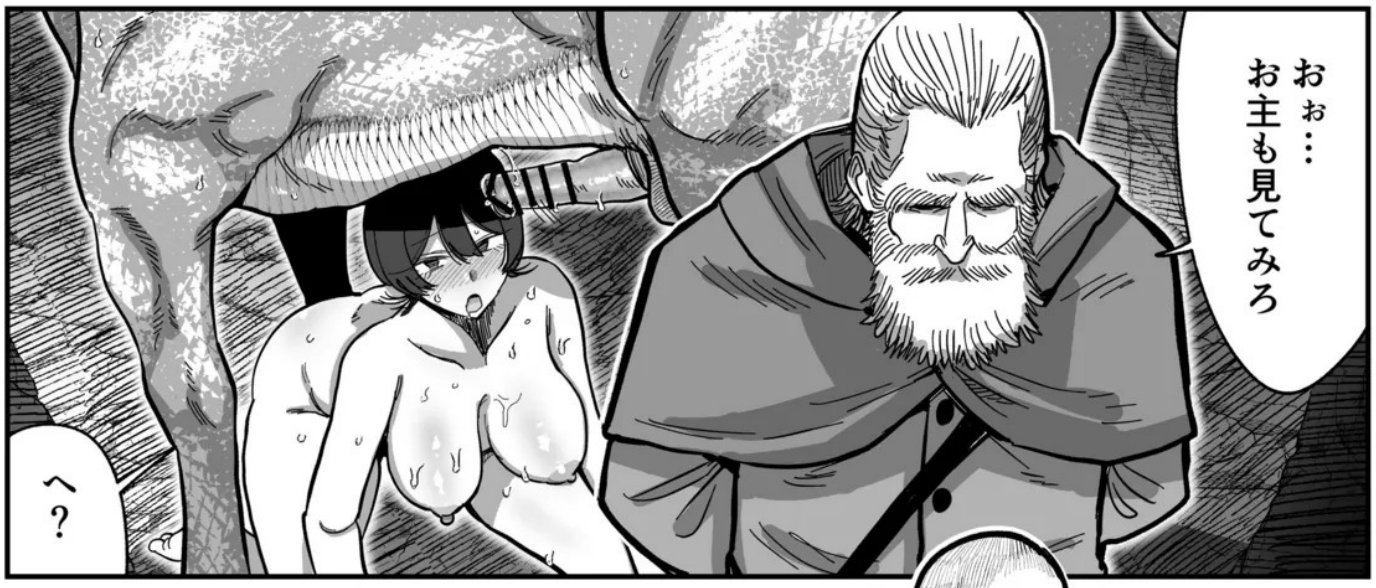
伴侶とともにな
ブルルゥ
プリオ…
あっ♡
おっぱい気持ちイ…
ふぁあ♥
ペロ
ペロ
ピチャ
あっ
ニュルル
ニュルル


ビクビク

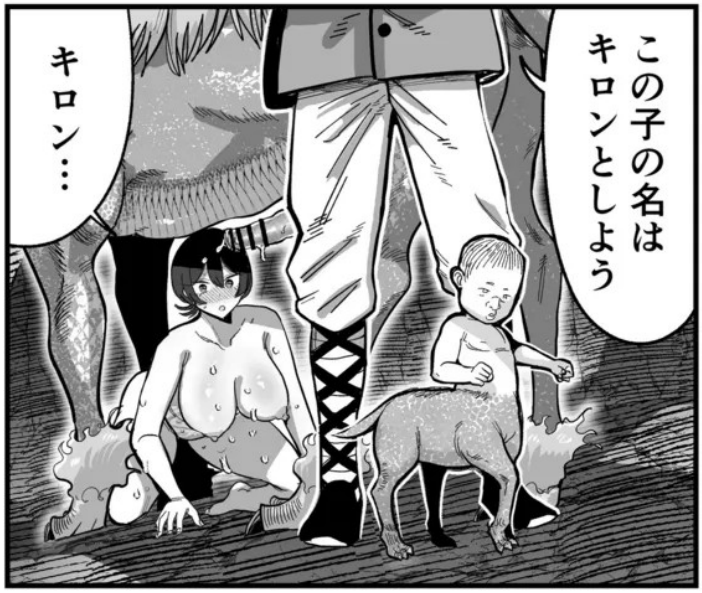

コクッ

ん…♥
ふんん…
んぶっ
クホホ
迷いなく
咥えおって
んっふ♥
ガポ
ガポ
ズブブブ

よかったな
気持ち
よさそうじゃぞ？
嬉しい…
もっと
気持ちよくして
あげたい…
ちゅぱ
ぬぷ
ぬぷ
ぬぷ


おぉ…
お主も見てみろ
へ？

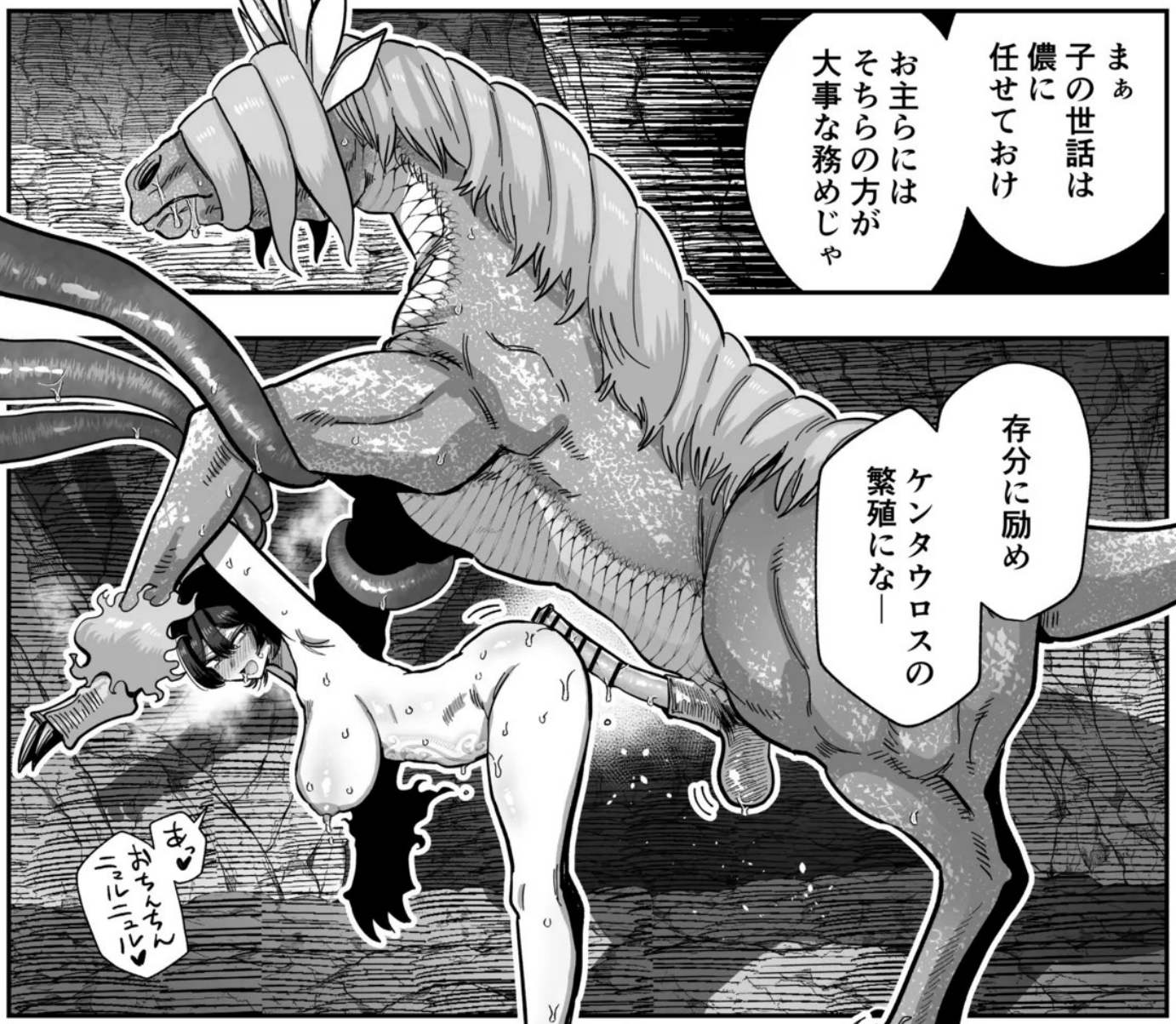
自らの足で
歩くように
なったぞ
なんと
勇猛な
立ち姿じゃ


この子の名は
キロンとしよう
キロン…

どうじゃ？
愛おしく思うか？
キロンに
兄弟をもうけて
やりたくないか？

いや
それ以上に
お主は…

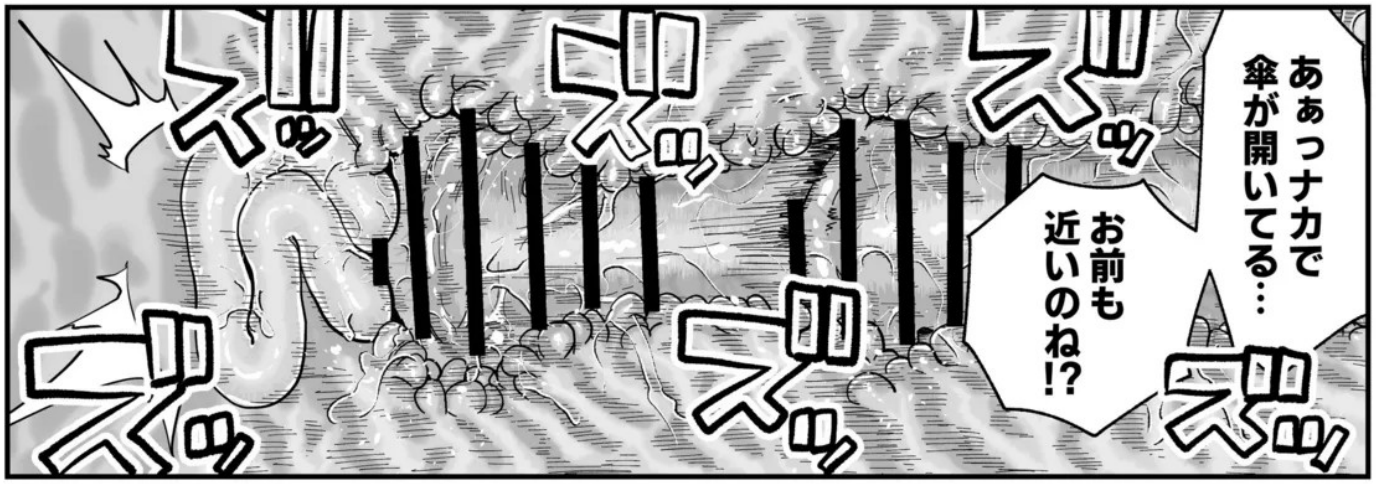
目合(まぐわ)いたくて
仕方ないようじゃな


まぁ
子の世話は
儂に
任せておけ
お主らには
そちらの方が
大事な務めじゃ
存分に励め
ケンタウロスの
繁殖にな―
あっ♥
おちんちん
ニュルニュル♥

んんいい♥♥

あっ
いいんだよ♥
プリオ
遠慮しないで
お前の全部…
私にぶつけて！
あっ♥あしッ
ああん♥
コレ
深いィ…！
奥当たるッ♥
孕むッ♥
絶対孕むぅ♥

んおっ
そう…
思いっきり
思いっきり
来てェ!!


あぁっナカで
傘が開いてる…
お前も
近いのね!?

んおおお

子種
ちょうだい!
プリオとの子ども
もっと産ませてぇ!!

ロロロロ
ドクドク
キティティ

あっ♥
まだするの？
元気あり余りすぎだって…
おっ♥

一か月後

アイツ
最近見ねぇけどどうしてっかなぁ

そこの兄さんや
ん？

肉
買いたいんじゃが…
いい肉は置いてあるかね？

身重の娘に
滋養のあるものを
食わせたいんじゃ
これで適当に
見繕って
くれぬか？
ん…
!?
爺さん
待ってくれ
金貨なんて…
店の肉
全部売っても
釣りが出るぞ
ちょっとした
実入りが
あってのぅ
今の儂は
機嫌も羽振りも
すこぶる
よいのじゃ…
っっっ
釣りも
とっておけ

…何者だ？
あの爺さん

まったく…
無駄撃ちは
ほどほどに
しろと言うて
おろうに…
仕方ない
やつじゃ
あ♥
おあ♥
レヒィィン!!

ぽんぽんぽんぽんぽんぽん
ハッハッハッ
おっ♥
おぉ♥
あ～♥
ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ
ちゅぱっ

プリオも…ンッ
子どもたちも
休ませてッ
くれなくてぇ…❤
もうすぐまた
新しい子が
産まれてくる
のにッ…❤
みんな…
勝手なンッ
だからぁ❤
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
ぱちゅっ
ぱんっ
ぱんっ
ぱちゅっ

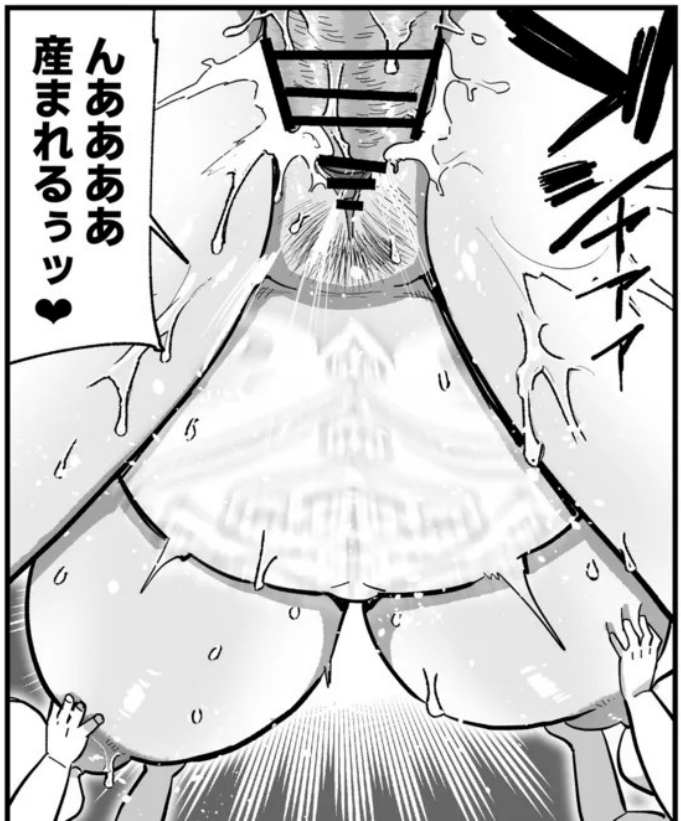
そんなお主に
朗報がある
ぱんっ
ぱんっ

先の侵攻戦で
キロン率いる
ケンタウロス隊が
大勝利を
収めたそうじゃ
圧倒的な戦力で
味方損害は
ほぼ皆無という
輝かしい戦果を
上げたらしい
これには
王も
大層お喜び
下さった

すごいね
プリオ
私たちの
子どもが
頑張ってるよ！
ブルルッ
この勝利は
皆の幸せの
大きな第一歩
このまま
征けば
我が国は
安泰じゃ

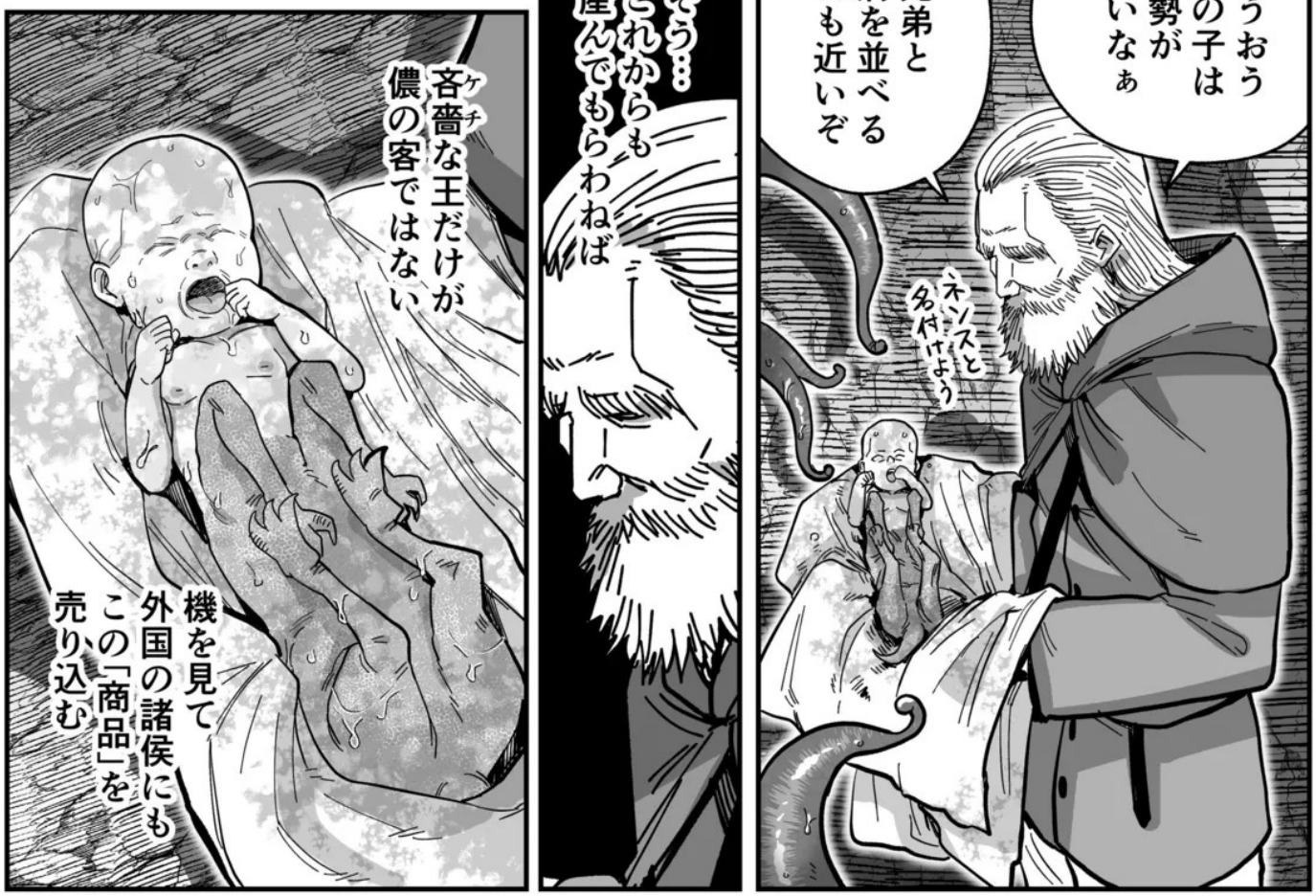
ドゥン

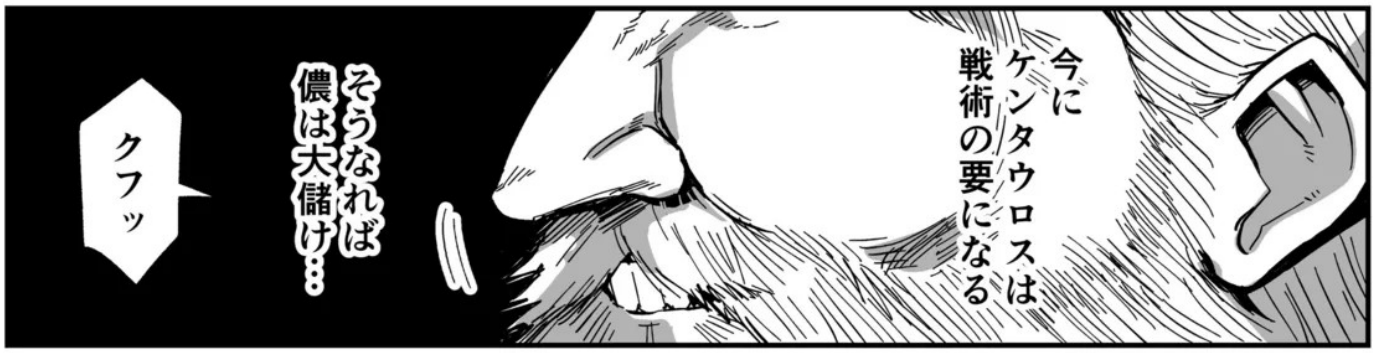
産めよ！
殖えよ！
地に満ちよ！
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
ふぉぉ♥
授乳イキ♥しちゃう♥
あ♥
チュッ
チュピッ
チュッ
チュウ


んあああああ
産まれるぅッ♥

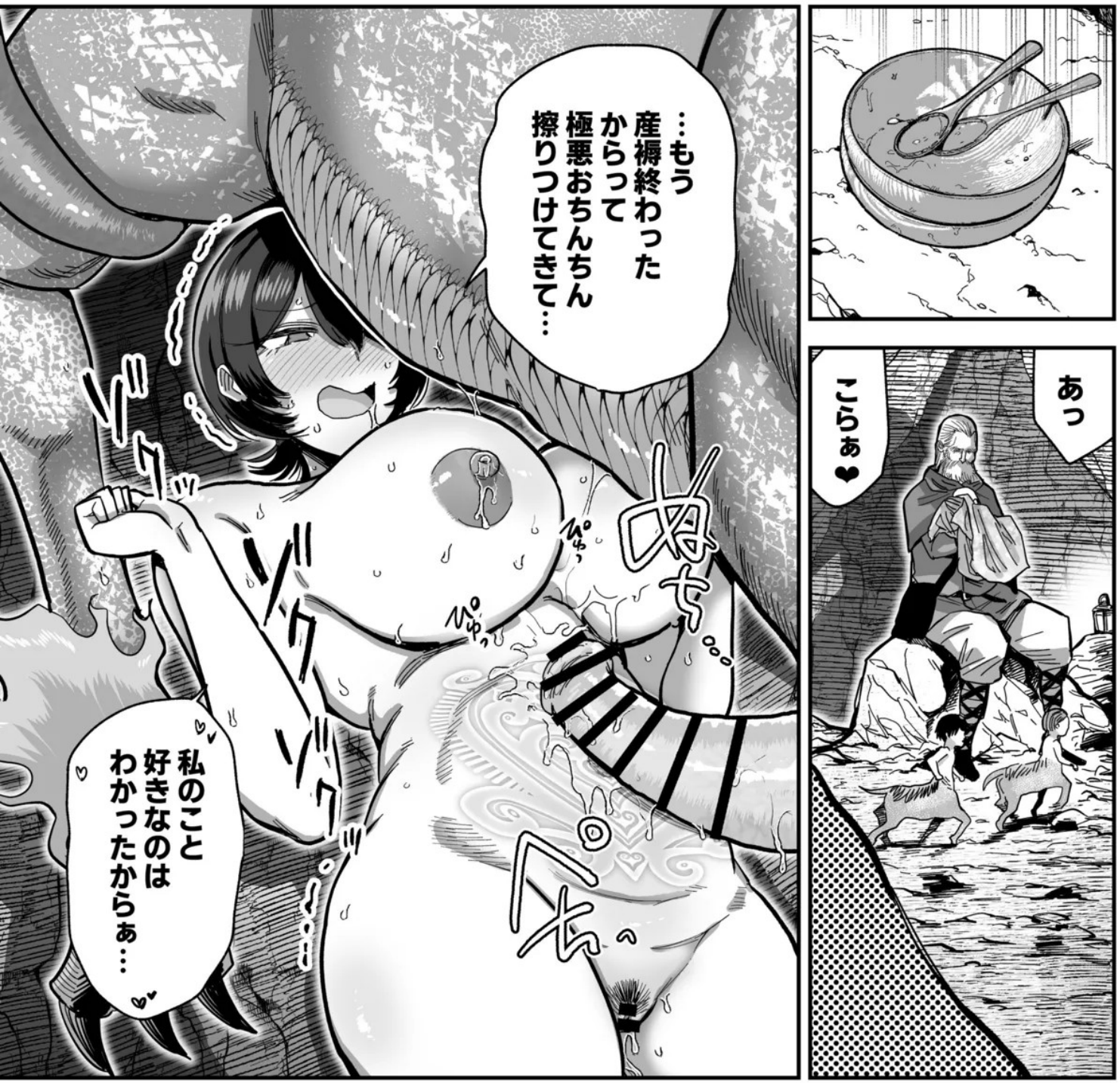
ねぇもう
おちんちん
抜かなきゃッ❤
赤ちゃん
出て来る
からァ❤
お父さんが
いつまでも
ズボズボしてたら
らめえぇぇ❤
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ

産まれるぅ
うあああ❤
あああああ
あああああ❤
ぢ
ぢ
ぢ
ぢ
おぎゃあ
おぎゃあ
おぎゃあ


おうおう
この子は
威勢が
よいなぁ
兄弟と
肩を並べる
日も近いぞ
ネソスと
名付けよう
そう…
これからも
産んでもらわねば
吝嗇（ケチ）な王だけが
儂の客ではない
機を見て
外国の諸侯にも
この「商品」を
売り込む


今に
ケンタウロスは
戦術の要になる
そうなれば
儂は大儲け…
クフッ

笑いが
止まらぬわ


…もう
産褥終わった
からって
極悪おちんちん
擦りつけてきて…
ぬち…
ぴゅっ
ぴゅっ
ズクッ
ズクッ
私のこと
好きなのは
わかったからぁ…

あっ
こらぁ❤

あん❤
お腹の上から
ゴリゴリ
押すのダメぇ…
それ
されるとぉ…

牝(メス)に
なっちゃう…❤
くちゅ。

きゃうぅぅん♡

おっ♡
おっ♡
奥ぅ♡
響くぅう♡
このおちんちん好きぃ♡
魔獣おちんちん最高ぉおお♡

ぶっとい
おっ
んおおお

そうじゃ
お主らが産む
ケンタウロスが
これからの
世界の地図を…
戦争の常識を
変えるのじゃ

〝愛〟の力でな―
あっ♥
おにぃっ♥

この作品はフィクションです。
実在の人物・地名・団体等は一切関係ありません。

この作品含む弊社著作を無断で掲載及びインターネット上で
配信する行為は禁止しております。

著：超苦鉄質岩　サークルMAFIC